

令和6年度学校評価アンケートの集計結果について（お知らせ）

春寒の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、過日に行いました学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。本校職員の自己評価とも照らし合わせ、今後もよりよい学校づくりをめざし、児童の指導にあたってまいります。
ご協力ありがとうございました。

	回答率	91%
令和6年度学校評価	肯定的な回答	
評価項目	保護者	
1 学校経営について		
①学校の教育方針はわかりやすく適切である。	100%	
②学校は、施設設備等の環境を整備している。	90%	
2 子どもの学校生活について		
③お子さんは、楽しく学校に登校している。	100%	
④学校では、安全面や感染症予防に気を付けて生活するように指導している。	100%	
⑤お子さんは、あいさつなどの礼儀を学校生活を通して身につけている。	93%	
⑥学校は、好ましい仲間意識を育てる指導をしている。	93%	
⑦学校は、健康の維持・体力の向上のために取り組んでいる。	97%	
⑧学校は、わかりやすい授業を工夫し、学力向上に努めている。	100%	
⑨学校では、お子さんは意欲的に学習に取り組んでいる。	97%	
⑩お子さんは、基礎的な学力を身につけている。	90%	
⑪学校は、いじめなどの友達関係の悩みに素早く対応している。	90%	
⑫児童にとって、効果的な学校行事が行われている。	100%	
3 家庭・地域との連携について		
⑬保護者や地域と連携し、安全で安心な学校づくりを行っている。	97%	
⑭学校の様子をホームページや学校だよりなどを通して、保護者や地域に伝えている。	100%	
⑮学校は、家庭学習習慣が身につくよう指導し、家庭に協力を要請している。	97%	
4 その他について		
⑯学校での集金の金額や時期、会計報告は適切である。	100%	
⑰一人一人に合った支援や配慮を学校全体で行っている。	90%	
⑱学校は、特別支援教育の体制づくりに取り組んでいる。	96%	

前回調査の令和5年度後期と比して、全体的に評価値が上がっており、18項目中全項目で90%以上の評価をいただくことができました。（評価項目の文言は若干変わったところがあります）

評価値の向上が顕著だったのは⑤「あいさつなどの礼儀」についてです（前回比+10ポイント）。ここ数年来の課題であったあいさつですが、相手よりも先にあいさつをすることを目標に、児童と職員が率先して取り組んだ結果が現れたといえます。これからも継続して取り組んでまいります。

⑪「友達関係の悩み」と⑰「一人一人に合った支援や配慮」については、前回調査より評価値が低くなってしまいました。少人数だからこそできる親身の指導を一層心がけ、児童の悩みや困りごとへ解決策や対応を素早く行っていききたいと思います。

⑨「学習意欲」⑩「基礎的な学力」については、児童は学習意欲はあるが基礎的な学力が身に付いていないという評価となりました。一人一人の課題を見極め、個に応じた課題の提供や支援を心がけ、個別最適な学びができるよう努めてまいります。

自由記述欄に記入いただいたご意見につきましては真摯に受け止め、今後の学校経営に生かしてまいります。学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。